別紙様式１（第６条，第10条関係）

**超過勤務・休日勤務・深夜勤務制限請求書**

|  |
| --- |
|  　　　　　　　　　　　　　 　 請求年月日　　　　　年　　月　　日　　　　長岡技術科学大学長　殿 　　　　　　　　　　 　請求者　所　属　　　　　　　　　　　  　 　　　　　　　　　　職　名　　　　　　　　　　　  　 　　　　　　　　　　 氏　名 　 　　　　　　　 □養育 □超過勤務　　□週休日勤務　　　　　　　　次のとおり のため 　　　　　　　　の制限を請求します。 　　　　　　 □介護 □休日勤務　　□深夜勤務 |
| １．請求に係る子 又は対象家族 | 氏　　　　　名 |  |
| 続　　　　　柄 |  |
| 生　年　月　日 | 　　　　　　　年　　月　　日生（□出産予定日） |
| 養子縁組の効力が生じた日 | 　　　　　　　年　　月　　日 |
| ２．対象家族の常態及び　　具体的な介護の内容 |  |
| ３．請求に係る期間 | 超過勤務の免除 | 　　　　年　　月　　日から□ １年　　□ １年に満たない期間（　　　月） |
| 超過勤務の制 限 | 　　　　年　　月　　日から□ １年　　□ １年に満たない期間（　　　月） |
| 週休日勤務の制限 |  　　　　年　　月　　日から □ １年　　□ １年に満たない期間（　　　月） |
| 休日勤務の 制 限 |  　　　　年　　月　　日から □ １年　　□ １年に満たない期間（　　　月） |
| 深夜勤務の 制 限 |  　　　　年　　月　　日から 　　　　年　　月　　日まで |  □　毎日 □　その他（　　　　　） |
| （注）　１．について　　①「生年月日」欄は，子を養育するための請求の場合にのみ記入すること。なお，請求に係る子が請求の祭に出生していない場合には，「生年月日」欄に出産予定日を記入し，□出産予定日にレ印記入すること。　　②「養子縁組の効力が生じた日」欄は，子を養育するための請求の場合のみ記入すること。　２．について　　この欄は，対象家族を介護するための請求の場合のみ記入すること。　３．について　　子を養育するために超過勤務の免除を請求する場合には、当該請求に係る子が満３歳に達する日を終期の限度とし、その他超過勤務、週休日勤務及び休日勤務の制限を請求する場合には、小学校及び義務教育学校就学の始期の前日を終期の限度として請求すること。　　また、子を養育するために深夜勤務の制限を請求する場合には，当該請求に係る子が満６歳に達する日以後の最初の３月３１日以前の日を制限終了日として請求すること。 |